

令和7年度 9 月 定例教育委員会会議録

令和7年9月16日(火)

山梨市教育委員会

## 令和7年度9月 定例教育委員会 議事録

令和7年9月16日(火)午前10時から、山梨市役所501会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 前回議事録の署名
- 4 報告事項
- 5 協議事項
- 6 連絡事項
- 7 閉会

### ○出席者

教育長	竹川 和彦
教育長職務代理人	原 喜雄
教育委員	相沢 季里
教育委員	新谷 時男
教育委員	武井 多加志

### ○欠席者

教育委員	織田 久美子
------	--------

### ○事務局職員出席者

学校教育課 課長	久保川 貴教
学校教育担当 指導主事	齊藤 和裕
学校教育担当 指導主事	平山 直樹
学校総務担当 リーダー	小野 恵美
学校教育担当 リーダー	前嶋 裕樹
学校管理担当 リーダー	高原 あゆみ
学校総務担当(議事録作成者)	望月 理香

生涯学習課 課長	武井 学
生涯学習担当 リーダー	飯田 芽久美

#### 4 報告事項

##### (1) 9月議会答弁について

学校教育課長 資料1-1に基づき説明

生涯学習課長 資料1-2に基づき説明

教育長

何か質問はあるか。

武井委員

小中学校は屋外プールを現在も使っているか。

学校教育課長

小学校は3校(加納岩小・日川小・笛川小)が自校プールを使用している。

中学校は屋外プールを使用していない。

武井委員

「屋外プールでやけどをした」という報道があったが、山梨市にはないか。

学校教育課長

そのような報告は受けていない。

教育長

その他何かあるか。

教育委員

特になし

##### (2) その他

教育長

何かあるか。

事務局

特になし。

#### 5 協議事項の内容

##### (1) 義務教育学校設置検討について

学校教育担当 紙資料に基づき説明

教育長

校舎のアンケートは山梨市民にとるのか。

学校教育担当

9月下旬から10月中旬にかけて、インターネットを活用して回答してもらうよう広報に掲載して知らせる。

教育長

アンケートの呼びかけはどうか。

学校教育担当シ

募集についての印刷物を組回覧により配布する。

教育長

校章と併せて校舎等のアイデアを募集するということである。

市民全体から厳しい意見が出てくると思う。

資料に掲載してある意見から一体型校舎の必要性がまだ十分に市民に伝わっていないことが分かる。今後、一体型にしなければ義務教育学校の特性が出せないこと、教室数の比較等を含めてきちんと提示できるようにしていく努力が必要である。

教育長

紙資料に基づき説明

教育長

質問・意見はあるか

武井委員

市単職員は何人くらいいるのか。

学校教育担当シ

報償費として支給している授業コマ数のみの講師が3名いる。

教育長

小学校に義務教育学校施行に伴う図工教員1名、中学校は義務教育学校とは関係なく小規模非常勤専科教員3名いる。

武井委員

市内の学校に市単教員はいるか。

学校教育担当シ

岩手小に複式学級解消のため2名の市単教員がいる。

新谷委員

養護教諭は2名必要か。

教育長

他市の義務教育学校には2名配置されている。

新谷委員

学校の人数ではなく配置されているということか。

教育長

小中それぞれの保健室に1名ずつ配置されている学校もある。

保健室登校の子どもへのきめ細やかな対応していくためには必要であると考える。

武井委員

中学校の養護教諭が小学校へ配属されることがあるか。

新谷委員

小学校から中学校に配属された養護教諭がいた。

武井委員

人数が少ないので小中学校で対応できるのであれば、1名でもいいのではないか。

教育長

校舎が分かれている時は1名では無理である。

新谷委員

校外行事には養護教諭が付き添わなければならない。

教育長

義務教育学校の養護教諭が加配ではなく2名配置と決まればいいと思う。

新谷委員

身体測定なども小中全員となれば1名では大変だと思う。

教育長

今後も定例教育委員会の中で協議してもらうために資料を用意していきたい。

## (2) その他

教育長

何かあるか。

事務局

特になし。

教育委員

特になし。

## 6 連絡事項

### (1) 教育委員の予定について

学校総務担当 L 次第記載に基づき説明

### (2) その他

教育長

何かあるか。

事務局

特になし。

教育長

以上で議事を終了する。